

No. 3013

2022-2023年度

会 長 井上 修平
幹 事 上野山栄作
R広報委員長 中村 吉伸



島 海碩 書

第2640地区
例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2022-2023年度クラブ方針

「行動を起こして徳を積む」



本日のプログラム

令和4年8月25日 第3014回

- ・ 会員卓話：手島 政嘉 君
- ・ ソング：「四つのテスト」

次回のお知らせ

令和4年9月1日 第3015回

- ・ クラブ・フォーラム
- ・ ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第3013回例会）

開催日 令和4年8月18日(木)

点 鐘 [井上会長]

ゲストの紹介 [親睦活動小委員会 辻委員長]

ゲスト:川端 隆也 氏(紀州有田商工会議所 会頭)

ニコニコ箱の報告 [橋爪(誠)SAA]

井上君:川端さん、本日卓話よろしくお祈いします。
上野山(栄)君:川端会頭、お越し頂きありがとうございます。明日の有田市へ向け元気を頂きたいと思います。私事ですが、本日早朝、初孫が生まれました。感謝！！
岩橋君:川端会頭、卓話楽しみにしています。
上野山(捷)君:川端様、本日はようこそ有田RCへお越し下さいました。卓話よろしくお願い致します。
應地君:栄作さん、おめでとうございます。おじいちゃんです。
脇村君:川端さん、本日の卓話よろしくお祈いします。
中村君:川端様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願い致します。
岩本君:会頭様、本日の卓話ご苦労様です。
松村君:川端会頭、ようこそ有田RCへお越し下さいました。お話し楽しみにしています。
中元君:川端隆也様、本日の卓話よろしくお祈いいたします。
木本君:紀州有田商工会議所会頭 川端隆也様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話よろしくお願い致します。
児嶋君:川端会頭、ようこそ有田ロータリークラブへ。卓話楽しみにしています。
菅原君:川端様、卓話宜しくお祈い致します。箕島高校

出身の菅野君が9月場所より十両に昇進しました。四股名は柝武蔵。応援をお願いします。
嶋田君:川端隆也様、卓話よろしくお祈いします。勉強させて頂きます。
辻君:川端会頭、本日の卓話よろしくお祈いします。
橋爪(誠)君:川端会頭様、本日は有田RCへようこそお越し下さいました。興味深い卓話のテーマ楽しみにしております。よろしくお祈いいたします。

出席報告

[例会運営小委員会 上野山(捷)委員長]

本日の会員数26名
(出席規定免除会員8名)
出席会員22名
(出席規定免除会員8名)

会長の時間 [井上会長]

今週の月曜日はお盆でした。私もお墓まで先祖の霊を送ってきました。
みなさん、いかがお過ごしでしたか？
また、77回目の終戦記念日でした。
私は1965年生まれですので、戦中戦後の復興期は体験していません。
ですが、会員の中には大変な、言葉では表現できないようなご苦労をされた方もいらっしゃると思います。
生きるか死ぬかの恐怖体験や、食べ物がないひもじい体験も多数あったと思います。
現在ロシアはウクライナに侵攻し、毎日のように戦禍の報告がメディアから流れてきます。
日本の南西、台湾の周囲では中国海軍が演習を始め、また台湾でも上陸阻止の軍事演習が行われました。こう話している今も、世界のどこかで紛争、侵攻、戦争が起きて



います。

私には、これらを止める手立てはありません。

次の次の週の例会は嶋田会員の熱望により会員増強のフォーラムを予定しています。

対面式で参加できない会員の皆さんは電話、FAX、手紙、どんなツールでも構いません。そして一言でも構いません、是非胸の内を頂戴したいと思います。

100年前のポールハリスの言葉に「ロータリーの原動力は親睦です」とあります。この言葉は100年たっても色あせることはありません。

初例会の日に久しぶりにお会いした先輩会員から「会長ご苦労やの、親睦だけ大事にやってくれたらロータリーの会長は何かなんのよ」と激励を頂戴しました。

紛争問題や会員増強問題はこの親睦でなんとかできないものでしょうか？

是非、皆さんからのアイデアをお待ちしています。

幹事報告 [上野山(栄)幹事]

お知らせ

1.2022-2023年度 地区大会および地区大会記念ゴルフ大会の案内が届く
2022年10月18日(火)

地区大会記念ゴルフ大会

2022年11月5日(土)

本会議・晩餐会、

6日(日)公開講演・本会議

2.2022-2023年度 地区大会事務所開所のお知らせ

地区大会賦課金 送金先口座について地区大会賦課金 送金明細書を添付、送信プログラム等の詳細につきましては、後日、ご案内させていただきますとの事です

3.2022-2023年度クラブ米山委員長会議及びカウンセラー研修会の案内が届く

日時: 2022年 9月18日(日曜日)

13:30 ~14:20 カウンセラー研修会

14:30 ~16:30 クラブ米山委員長会議

児嶋ロータリー財団・米山記念奨学委員長と菅原カウンセラーに転送しています

4.ハイライト米山が届く→児嶋ロータリー財団・米山記念奨学委員長に転送しています

5.例会変更・他クラブ週報 後方掲示

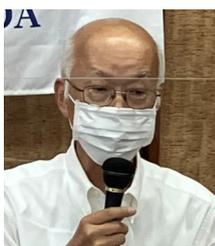


ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 應地副委員長]

今回も会長メッセージからです。会員増強特に女性会員増強について書かれています。2023年までに女性会員の割合を30%にするという目標をRIの理事会は掲げました。2022年6月現在で25%です。ちなみにローターアクトは51%です。

8ページの一番上「女性の入会を厳しくしている要素を解消するには……」と既成の事実のように書かれています。どのことを言ってるのでしょうか？少なくともロータリーの側に女性会員を制限する明



文化された規則は1989年以降ありません。

この年の規定審議会でロータリーの会員資格を男性のみに限定する規定が除かれました。

私が入会した頃の有田ロータリークラブは女性会員禁止という規則はありませんでしたが、絶対入れたくないという会員が何人かいました。その時にクラブとしてどうしようという動きがなかったのは、今から考えたら残念に思いますが、その時は「まあこの人がいる間はあかんあ」で終わってしまっていて、それについて議論をしようなどとは思いませんでした。現在はそういう会員はいないと思います。

私が考えるにロータリーの女性会員を増やせない原因はロータリー内にはないのかほぼないと思います。それは社会にあるのではないのでしょうか？世界経済フォーラムが各国のジェンダー不平等状況を報告した世界ジェンダーギャップ報告書というのがありますが、対象は153カ国、去年の日本のランクは120位、もちろんG7中最下位、ちなみに韓国102位中国107位でした。12ページの下、日本の女性会員比率219の国と地域中217位、ジェンダーギャップ報告書とほぼ同じです。

RIはロータリーの女性会員を増やすためにクラブ内の改革に力を入れるより、社会の女性進出に力を入れるほうが良いのではないのでしょうか？たとえば世界ジェンダーギャップ報告書のトップ5に入る国のロータリークラブで女性会員を増やしましょうという運動があるのでしょうか？

他は縦書きの17ページ奥深いロータリーの綱領第一項、これもぜひ読んでください。これは私が入会した頃先輩のロータリアンから議論をふっかけられたものでした。懐かしい記事を読みました。

横書き22ページのおいしい生活のためのヒントも楽しく読めました。

委員会報告

※会員増強・維持委員会[嶋田委員長]

9月1日(木)会員増強・維持委員会によるクラブ・フォーラムを開催します。

卓話



紀州有田商工会議所
会頭 川端 隆也 氏

「有田市の未来」

ENEOS(株)和歌山製油所の概要

1939年(昭和14年)東亜燃料工業(株)として設立。工場建設開始。

1941年(昭和16年)創業開始。

1950年(昭和25年)原油処理能力 1万バレル/日にて操業再開。

2000年(平成12年)ゼネラル石油と合弁、東燃ゼネラル石油(株)に名称変更。

2017年(平成29年)JXエネルギー(株)と合弁、JXTGエネルギー(株)和歌山製油所に名称変更。

2020年(令和2年)ENEOS株式会社に社名変更。

- * ENEOS(株)和歌山製油所の従業員 約450名
- * 関連会社(和協会) 34社(従業員約900名)
- * 関連業者(下請け孫請け会社) 約50社以上
- * 敷地面積 248万㎡(有田市の約15分の1)

ENEOS(株)和歌山製油所の操業停止に伴う経過

1. 令和4年1月初め 有田市長からENEOS(株)和歌山製油所に対して事業継続の嘆願書提出の協力要望と相談があった。

それは昨年度末にENEOS(株)大田前社長が「2022年に向けて」のENEOS(株)の方向性を発表。脱炭素の流れを受けて化石燃料から再生可能エネルギーへの転換が進んで行く、等の内容によるものでした。

2. 上記嘆願書について有田市長と有田市議会の連名と、会議所会頭と和協会(関連会社)の連名で1月27日に提出することを決定。

ENEOS(株)は有田市を支える中心的な企業ですから、行政側(市長、市議会)と民間企業側(会議所、和協会)双方の合意の下、事業継続の嘆願書を作成しました。

3. 1月25日に大田前社長の記者発表があり「令和5年10月をもってENEOS(株)和歌山製油所の操業を停止する」旨の発表があった。

嘆願書提出の2日前でもあり、内容が「製油所機能の停止」、記事によっては「製油所の閉鎖」だったため、地元有田市への今後の影響など分からないまま、市民の不安だけが沸き上がった。

4. 1月26日、仁坂和歌山県知事が「製油所の閉鎖後も地域の経済と雇用を守るように」と、大田前社長に直接会って陳情。

ちょうど東京に居られた仁坂知事が、大田前社長の発表を聞き、ただちにアポイントを取って話し合いを行ってくれて、「次の展望も示さないで閉めますと言うのは、その地域に死ねと言っているのと同じだ」と強く改善を求めてくれました。

5. 1月27日に嘆願書の内容を石油精製事業の継続から、企業としての存続に変えて、ENEOS(株)和歌山製油所の手島所長に提出。

手島所長は地元からの要望をよく理解してくれて、すぐに嘆願書を本社に届けることを確約してくれました。

* 次世代のエネルギーとして注目されている水素について、ENEOS(株)和歌山製油所でも試験製造は行っている。しかし事業として立ち上げる場合でも短期間では無理で、10年15年の長期サイクルが必要とのことでした。

6. 2月1日、有田市連合自治会が市民による署名活動を始める。(2万人を超える署名20,893人を集め、ENEOS(株)本社に提出)

有田市人口約27,000人、5月11日にENEOS(株)本社に提出。

* 2月10日にENEOS(株)の役員人事の発表があり、4月1日より、斎藤副社長が社長に、大田社長が副会長へ就任することが決まった。

7. 2月14日、紀州有田商工会議所に緊急相談窓口を設置。下請け事業所等の小規模事業者を中心に相談体制を整えた。

地元事業者にも直接的な影響が懸念されるため、緊急的に相談窓口を設置して、相談と情報収集を始めました。

8. 2月25日、「和歌山製油所エリアの今後の在り方に関する検討会」を開催。ENEOS(株)、和歌山県、有田市、海南市、資源エネルギー庁、近畿経済産業局で構成し、年2回程度開催予定。

また定例会議(実務者会議)として年に4回開催の予定。

仁坂知事と大田前社長との会談の中で、検討会の設置で合意。

* 「和歌山製油所エリアの今後の在り方に関する検討会」は、資源エネルギー庁と近畿経済産業局の専門家も交え年に2回程度開催予定。1回目が2月25日に開催。

* 定例会議(実務者会議)は、各機関の実務者による定例会を必要に応じて適時開催。年4回程度の開催を想定。

1回目は4月4日開催。2回目は7月22日に開催。

* 会議の内容はまだ正式発表されていませんが、ENEOS(株)はエネルギー会社ですから新しいエネルギー関連(バイオマス発電、バイオエタノール製造)の活用や、広い敷地と港湾設備を利用する企業の誘致など、また人が集まる観光やスポーツ関連なども、アイデアとして検討していただきたいです。

ただし、エネルギーと言っても太陽光パネルを敷き詰めるだけの発電などは、雇用に繋がりませんし、安易に土地を売却するなどの決断は行わないでいただきたいです。

終わりにもう一度、「ENEOS(株)は有田市を支える中心的な企業」ですから、地域の経済と雇用を守る決断をお願いしようと思います。

その他項目

- ① 玉木県議会議員が地元選出の国会議員に企業誘致等について相談
- ② ENEOS(株)では、関係事業所との懇談会を開催し意見聴取を実施。
- ③ 地元金融機関ではENEOS(株)の人事異動に伴う退職希望者や下請け事業者等の受け入れ希望事業者の情報収集を実施。
- ④ 紀州有田商工会議所では、令和4年度の事業計画に「ENEOS(株)和歌山製油所の操業停止に伴う経営支援」を取り入れ、経営相談窓口の強化、情報収集(影響調査)、存続に関する要望活動、関係機関に対する支援要望等の実施を予定している。

閉会・点鐘

〔井上会長〕